

秀峰通信

平成29年秋号 No.73
 社会福祉法人 秀峰会
 [理念]
 1. 人間が主体である
 2. 連帯の輪を無限に広げていく
 3. 日に日に新たな今日を創造していく



いつまでも健康でありたい

社会福祉法人 秀峰会
 訪問看護サービス事業部 部長 山田 貴之

年老いた時に・・・こんな風になりたい、このような生活をしたと、誰もが思い描いているのではないのでしょうか。

それを実現するために心身ともに健康を維持し、多少体力が衰えても元気な状態を保ち、人の手を借りずに生活できることを望んでいられると思います。

そして、趣味の旅行やゴルフなどを長く続けたいのではないのでしょうか。

介護予防という言葉がありますが、健康な状態を維持するには、日ごろの運動や活動が大事であることは言うまでもありません。

人それぞれ既往歴や生活観が違う中で、今の状態を保てるようにするために、私たち秀峰会は、一人ひとりの体にあわせた適切な運動を提案できる専門家（理学療法士）と生活行為の専門家（作業療法士）が訪問し、介護予防活動にも取り組んでおります。

※詳しくは、中面をご覧ください。

われもこう



明るく、開放感のあるダイニング



自分らしさを大切にした支援



個室仕様の宿泊ルームが9床

通い を中心として **宿泊** やご自宅への **訪問** を組み合わせて在宅生活を支援します

ご利用者募集

登録定員 29名 通い定員 15名
 宿泊定員 9名

TEL 045-315-5535 担当：土屋

保土ヶ谷区保土ヶ谷町3-226 ラフィーネ元町 1階